



学校だより

令和5年 6月 1日

東京都立小平特別支援学校

校長 阿部 智子

肢体不自由教育部門
病弱教育部門・武蔵分教室

〒187-0035 小平市小川西町 2-33-1
〒187-0031 小平市小川東町 4-1-1

TEL 042-342-1671
国立精神・神経医療研究センター病院内
TEL 042-344-4537

「制約のない日常を過ごしていくことの難しさを感じながら・・・」

急に30℃、翌日15℃という気候の中でも、子供たちは元気に登校し、笑顔を見せてくれます。コロナ対策という制約は報道などではあまり見られなくなり、アフターコロナをどう楽しむのかという話題にあふれるようになってきました。コミュニティーの異なる集合体であり、様々な外部からの専門家で成り立っている小平特別支援学校の安全・安心な毎日をゆるぎないものとするためにも、あらためて関係者の皆様の御協力をお願いしたいところです。

【東京都東村山福祉園 竣工式おめでとうございます！ 5月16日】

東京都が東村山市萩山町で建設を進めていた「東京都東村山福祉園」が竣工を迎え、5月16日に竣工式に出席してまいりました。東村山福祉園は重度・最重度の知的障害児を対象とした福祉型障害児入所施設。築50年以上経過していた施設は、完全個室型の居室をはじめ、障害特性に配慮されたプールや体育館に整備されました。竣工式では、新施設の内覧もさせていただきました。2018年度からは、現地建替え工事のため仮施設での運営でしたが、新施設は「居住棟」「管理・活動棟」「医療棟」の3つのエリアを機能的に配した作りになっていました。小平特別支援学校の通学区域内にある施設であり、1972年に東京都が設置してから現在も通学生がいます。



これからお引越したと伺いました。アフターコロナ禍において、児童・生徒が学校生活と施設での生活の流れの中で穏やかな日常に早く慣れて、一層笑顔が増えればと思います。

【東京都障害者スポーツ大会（ボッチャ・陸上競技）5月27日・6月3日】

第24回東京都障害者スポーツ大会 兼 特別全国障害者スポーツ大会派遣選手選考会



東京都障害者スポーツ協会HPから

東京都障害者スポーツ大会が開催されています。昨年は、ボッチャ、陸上競技の大会は無観客で行われました。歓声や応援のない競技場で自分の競技に集中する選手たちの真剣な表情、トレーに並べられたメダルを各自が取っていくオリンピック方式のメダル授与など、コロナ前では考えられなかった光景であったという印象をもち、今できることを真剣に考えなければと思っていた、昨年を思い返しました。

1年経ち、アフターコロナ禍で駒沢競技場での歓声や、競技後、誇らしげにメダル授与式を終え、各団体、各学校の集合場所に笑顔で帰ってくる選手たちの様子が想像されます。しかし、コロナがなくなったわけではなく、静かに感染の情報は流れています。安全・安心な学校生活を継続させていながら新しい学校行事の在り

方を児童・生徒を真ん中に置き、取り組んでいきます。「健やかな体と心」を育みながら、「学力」・「人間性」・「社会性」の育成を図る教育を、教職員とともに日々、学んでいかななくてはならないと、真剣な表情の生徒の部活動の様子などを見ながら体育館の片隅で思いました。今年のスポーツ大会も思いっきり楽しんでほしいです。

【学校案内リニューアル】

昨年、掲載する写真とページ数を増やし全面リニューアルした「学校案内」ですが、今年度の表紙は、暖色系を基調としたふんわりと優しい色合いで完成しました。コロナが5類感染症になったことから、この新しい学校案内を携えて、肢体不自由教育部門・病弱部門の主幹教諭・指導教諭・進路主任・専任コーディネーターと共に校長・副校長が、通学区域である9つの市の教育委員会、就学相談室、福祉課等々の訪問に出掛けてきました。

小平特別支援学校は、多摩北部地域9つの市を通学区域としていて23コースのバスが縦横無尽に走っています。病弱教育部門の病院訪問担当地区は多摩北部地域にある様々な病院を広範囲にカバーしてセンター的機能を発揮しています。地域連携のためにもたくさんの方々へ小平特別支援学校のことを知っていただき、子供たちが地域と共にこれからも歩んでいけるよう発信をしてまいります。

6月23日(金)には次年度本校への入学・転学を希望される方々対象の学校公開を3年ぶりに開催いたします。

校長 阿部 智子

